

親の会

だより

第89号

発行日：H28.7.30

発行

岩手県ことばを育む
親の会

会長：主濱友子

事務局

盛岡市立桜城小学校
きこえとことばの教室内

平成二十八年年度県親の会総会

《期 日》平成二十八年 六月十一日(土)

《会 場》いわて県民情報交流センター(アイーナ)

今年度の県親の会総会は、二十八全支部から五十一名と、役員十三名、さらに来賓として、県難言研究会 外山 敏様、岩手のことばを語る会会長 菊池 義勝様のご出席を頂き、六十六名の参加のもと開催されました。

総会の前には、主濱 友子 会長から、現在考えられる課題とそこに向けた取組と活動のあり方について基調提案がなされました。

主濱会長の基調提案から

(課 題)

- ・通級しやすい環境整備
- ・幼児のための発音検査と指導
- ・親同士そして先生との連携
- ・親の会の本来の活動の見直し

- ・自分の地域の教育環境は整備されていますか？
- ・時代の流れの中で、親の会活動の在り方をどのように受け入れていますか？

そこで・・・

隣接している支部がブロックとなり、交流を通し、自分の支部の現状を把握し、他の支部の状況を知る。また、課題を話し合いお互いの向上を図る。そのことが、親の会の活動の必要性と活性化につながるものと考える。



総会の内容は平成二十八年度の活動方針並びに事業計画について協議し次のように決定しました。

各支部では、この事を受け、よりよい親の会の活性化に努めてください。

【活動方針から】

組織関係

①各支部は課題を把握し、長期・短期目標を明確にししながら、親の会活動の運営を活性化していきましょう。

②支部内や近隣の支部との交流により、活性化を図っていきましょう。

③岩手県難聴言語障がい教育研究会、岩手のことばを語る会と連携し、親の会活動の充実を図っていきましょう。

④岩手県難聴者の会「やまびこ会」の活動の支援を図っていきましょう。

教育関係

①ことば・きこえの教室の連携と充実を図りましょう。

②幼児教室の設置をはたらきかけましょう。

③教室担当者の計画的養成と研修機会の充実をはたらきかけましょう。

【事業計画の目標】

長期目標

①「ことば・きこえの教室」の継続と充実を図る。

②子どもや保護者が安心して通級できる体制の確立を図る。

③全ての市町村に「幼児ことばの教室」の設置を図る。

④担当する先生の養成と研修の充実をはたらきかける。

⑤地域のニーズに応える親の会活動の活性化を図る。

短期目標

①通級しやすい環境の整備をはたらきかける。

②幼児教室の設置と運営の充実をはたらきかける。

③岩手県立総合教育センターや岩手県難聴言語障がい教育研究会による研修の充実・継続が担当者の育成につながるようにはたらきかける。

④地域の実状に合わせた親の会活動を展開する。

⑤被災地区の教室への支援を継続する。